

広域連携等バイオマス利活用推進事業

九州農政局

事業内容	事業実施主体名	事業実施区域	事業概要	事業実施年度	評価実施年度	具体的な取組目標	達成状況	評価結果		備考
								事業実施主体	農政局等の所見	
食品廃棄物等のバイオマスの利活用推進	(有)御笠環境サービス	福岡県福岡市他4市2町、佐賀県鳥栖市他2市	福岡県及び佐賀県のスーパー及び外食チェーンから排出される生ごみ等の食品残渣をメタン発酵させ液肥、発酵促進剤に変換し、宮崎県内の農業生産法人において液肥及び堆肥の発行促進剤として活用する利活用システムを構築する。	H18	H19	食品残渣のメタン発酵装置による再資源化利活用システムを構築することにより、食品残渣の利活用の拡大を目標とする。	×	食品残渣のメタン発酵装置による再資源化の対象店舗数、対象数量の拡大をもって、取組目標に掲げていた食品残渣の年間量について、6月から7月までの仕向量実績を年間換算すると目標値の22%となり目標未達成となった。 目標に達しない理由として、提携先から排出される食品残渣量が計画数量より下回ったため。	事業評価提出のあった(有)御笠環境サービスの広域連携等バイオマス利活用推進事業については、成果目標を達成していないため、事業実施主体に対し、改善計画の提出を求める等、今後改善指導を行う。	